



学校だより

上小川

～R6目標;みんな繋がり、解決する力を育てる～



上小川小HP

大子町立上小川小学校

久慈郡大子町頃藤5017-2
TEL 74-0029、FAX 74-3655
文責 校長

<https://www.daigo.ed.jp/page/dir000003.html>

第2学期始まる

本校正門前の花壇(通称70m花壇)のコキアが赤く色づく季節を迎え、各教室からは、毎朝今月の歌「もみじ」の輪唱が聞こえ、秋の情緒を感じさせてくれます。2学期が始まりました。10月は、朝夕と日中の寒暖の差があり、猛暑だった夏の疲れが出やすい時期でもあります。早寝・早起き・朝ごはん、適度な運動をいつも以上に心がけ、子どもたちも、保護者の皆様も、私たち教職員も健康に過ごし、ベストパフォーマンスで毎日を過ごすことができるようにしていきたいと思ひます。今月もよろしくお願ひいたします。



業間マラソン始まる

校内マラソン大会に向けて、休み時間の10分間校庭を走る業間マラソンが始まりました。どの児童も自分のペースを守りつつ、走ろうとがんばっています。また、放課後、校庭や家の周りを走っているお子さんの姿を見かけます。この1か月の子どもたちの挑戦が、楽しみです。ご家庭でも、お子さんがどのように取り組んでいるか話を聴きながら、励ましていただければ幸いです。

今年度のマラソン大会は、以下のように実施します。

- ◆日 時……11月21日(木) 10:15～11:50
※雨天の場合は26日(火)に延期
- ◆走る距離…1・2年生……1000m
3・4年生……1500m
5・6年生……2000m

※今年度のマラソン大会では、低中高学年ブロック 男女別第3位まで表彰する「記録の部」と事前に自分の目標タイムを宣言し、その目標に近い児童3名を表彰する「宣言タイムの部」があります。

二学期の抱負

十月十五日(火)令和六年度第二学期始業式を実施し、その中で低中高それぞれ学年ブロックを代表して三名の児童が、抱負を発表しました。上小川小学校の伝統であるステージ上で堂々とその思いを語る児童たちに感心しました。その思いを手応えとして感じることができるよう、半年間しっかりと伴走していきます。

二がっきのほうふ
一ねん

二がっきにがんばりたいことは、マラソンたいかいです。
はやくはしれるように、まいにち、おうちのまわりをはしりたいとおもいます。



二学期にがんばりたいこと
三年

わたしが、二学期にがんばりたいことは、二つあります。
一つ目は、学習です。とくに算数をがんばりたいです。わたしは、算数がとくいではありません。だから、家庭学習でじゆぎょうのふく習をしっかりとやり、少しでもとくいになりたいです。
二つ目は、係活動です。一学期は、係の仕事をして、忘れずに係の仕事をしたいです。
二学期でもたくさんのこと、できるようにふやしたいです。



二学期の抱負
五年

私は、二学期にがんばりたいことが三つあります。
一つ目は、毎日の授業です。日本の領土や外国の国の名前、英単語がなかなか覚えられなかったのを、忘れないように復習したいと思ひます。国語では、長い文を読むことに力を入れていきたいです。一学期は、読むことに時間がかかり、文章を読み取ることがとても大変でした。二学期では、読書する時間を増やして、長い文章に慣れていきたいです。
二つ目は、あいさつと言葉遣いに気を付けていきたいです。朝、先生や友達にきちんといきさつができたので、後期もあいさつを続けていきたいと思ひます。
言葉づかいでは、先生や友達に「うるさい」など悪い言葉をつかってしまったことがありました。これを考えた言葉を選んで、相手の気持ちを考えていきたいです。



ダイバーシティ学習会

10月17日(木)6年生が、茨城県ダイバーシティ推進センターの先生をお招きし、「ダイバーシティ」と「アンコンシャス・バイアス」について学びました。

「アンコンシャス・バイアス」とは、「～のはずだ」という思い込みからくる無意識の差別です。これからの社会を軽やかに生きていくためには、「差別に気付く→相手を受け入れる→仲良くする」サイクルを大切にいくことを学びました。講師の齋藤先生からは、「自分の思いを自由に伝え合う。まず、この何でも言える学級の雰囲気が大切ですね」とお話いただきました。

